

平成25年3月期 決算説明会

平成25年5月13日

株式会社 藤商事



証券コード 6257

1. 平成25年3月期 決算概要	P.2
2. 当社の取り組みと今後の課題	P.9
3. パチンコ・パチスロ市場の見通し	P.12
4. 平成26年3月期 通期業績計画	P.15
参考資料	P.22

1. 平成25年3月期 決算概要

決算ハイライト① 平成25年3月期 発売機種



パチンコ遊技機 (新規タイトル)



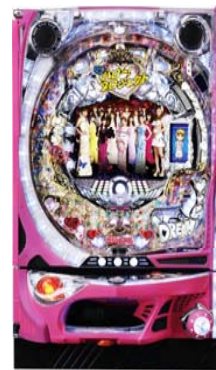
©永井豪 / ダイナミック企画・デビルマンレディー制作委員会
CRデビルマンレディー
 (平成24年4月発売)



©「哭きの竜」能條純一 / 竹書房
CR哭きの竜～天運～
 (平成24年5月発売)



©東映 協力 アイウエオ企画
CR桃太郎 怒
 (平成24年7月発売)



DTXK Inc. CUP-FRONT AGENCY Co.,Ltd. CUP ROOM Inc. CUP-FRONT WORKS Co.,Ltd.
つくろプロデュース
CR元祖ハロー！プロジェクト
 (平成24年9月発売)



The Omen TM & © 2012 Twentieth Century Fox Film Corporation. All Rights Reserved.
CRオーメン
 (平成24年11月発売)



©藤商事
CR龍玉八犬伝
 (平成24年12月発売)



©Spike Chunsoft Co., Ltd. All Rights Reserved. Sound work By Team Fujimaru.
CR風来のシレン
すずね姫とまどろみの塔 (平成25年2月発売)

パチスロ遊技機



©福本伸行 / 竹書房
パチスロ天
～天和通りの快男児～
 (平成24年5月発売)



©藤商事
美らがっぱ
 (平成24年7月発売)



Van Helsing is a trademark and copyright of Universal Studios. Licensed by Universal Studios Licensing LLC. All Rights Reserved.
ヴァン・ヘルシング
ハンティングラッシュ
 (平成25年1月発売)



決算ハイライト② 販売台数



(販売台数は百台未満切捨て)

販売台数	平成24年3月期		平成25年3月期		対前年同期比
	台数	構成比	台数	構成比	
パチンコ遊技機	135,900台	98.7%	142,400台	97.6%	+6,500台
パチスロ遊技機	1,700台	1.3%	3,500台	2.4%	+1,700台
計	137,600台	100.0%	145,900台	100.0%	+8,200台

平成25年3月期 パチンコ販売台数

	11,900台		24,000台		6,800台
	24,900台		15,900台	その他 (甘デジ、前期発売機種等)	42,200台
	13,800台		2,600台	—	—

平成25年3月期 パチスロ販売台数

	1,100台	美らがっぱ	100台		2,100台
---	--------	-------	------	---	--------

決算ハイライト③ 損益計算書



(単位：百万円)

	平成24年3月期		平成25年3月期		構成比増減	備 考
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	43,027	100.0%	46,991	100.0%	—	<p>◆売上高（前期比 3,964百万円増加） 販売台数の増加 前期末 137,600台 当期末 145,900台</p> <p>◆減益要因 新枠投入により本体比率上昇 商品力強化のため研究開発費増加</p> <p>◆ROE 前期末 9.7% 当期末 7.0%</p>
売上原価	22,036	51.2%	25,405	54.1%	+ 2.9pt	
売上総利益	20,990	48.8%	21,586	45.9%	△ 2.9pt	
販管費	13,695	31.8%	15,319	32.6%	+ 0.8pt	
営業利益	7,295	17.0%	6,267	13.3%	△ 3.7pt	
営業外収益	130	0.3%	132	0.3%	△ 0.0pt	
営業外費用	97	0.2%	82	0.2%	△ 0.0pt	
経常利益	7,328	17.0%	6,317	13.4%	△ 3.6pt	
特別利益	182	0.4%	0	0.0%	△ 0.4pt	
特別損失	85	0.2%	859	1.8%	+ 1.6pt	
税引前当期純利益	7,425	17.3%	5,458	11.6%	△ 5.7pt	
法人税等	3,338	7.8%	2,334	5.0%	△ 2.8pt	
当期純利益	4,087	9.5%	3,123	6.6%	△ 2.9pt	

決算ハイライト④ 貸借対照表



(単位：百万円)

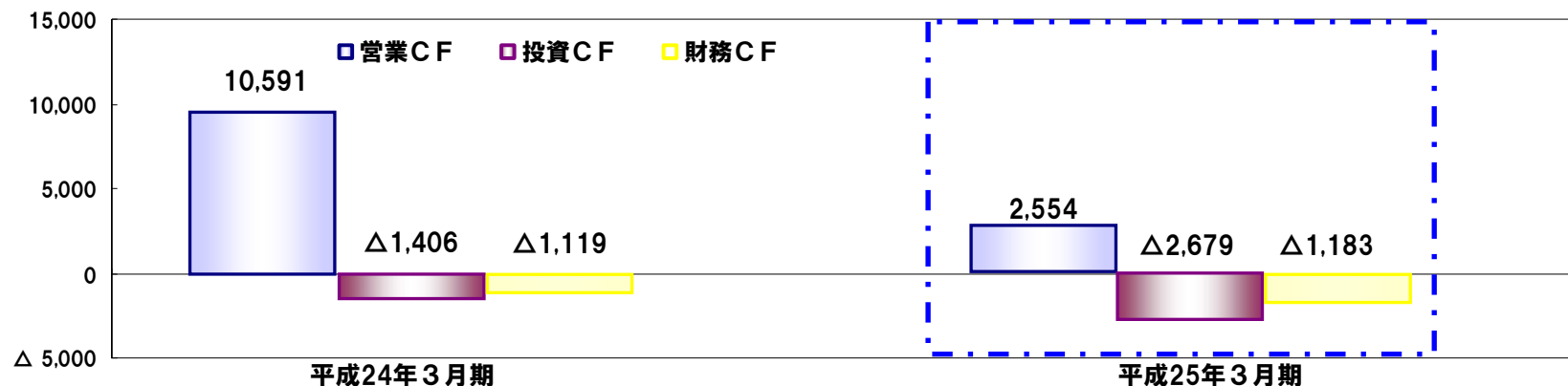
	平成24年3月期末		平成25年3月期末		金額増減	備考												
	金額	構成比	金額	構成比														
流動資産	44,534	78.2%	41,759	76.4%	△2,775	◆流動資産 <table border="1"> <tr> <td></td> <td>前期末</td> <td>当期末</td> </tr> <tr> <td>現金及び預金</td> <td>28,740</td> <td>27,682</td> </tr> <tr> <td>有価証券</td> <td>1,492</td> <td>691</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>30,232</td> <td>28,373</td> </tr> </table>		前期末	当期末	現金及び預金	28,740	27,682	有価証券	1,492	691	計	30,232	28,373
	前期末	当期末																
現金及び預金	28,740	27,682																
有価証券	1,492	691																
計	30,232	28,373																
現金及び預金・有価証券	30,232	53.1%	28,373	51.9%	△1,859													
商品及び製品	27	0.0%	5	0.0%	△21													
売上債権	5,701	10.0%	3,871	7.1%	△1,830													
その他	8,572	15.1%	9,508	17.4%	+935													
固定資産	12,423	21.8%	12,907	23.6%	+483	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>前期末</td> <td>当期末</td> </tr> <tr> <td>流動比率</td> <td>380%</td> <td>574%</td> </tr> <tr> <td>当座比率</td> <td>307%</td> <td>461%</td> </tr> </table>		前期末	当期末	流動比率	380%	574%	当座比率	307%	461%			
	前期末	当期末																
流動比率	380%	574%																
当座比率	307%	461%																
有形固定資産	7,270	12.8%	6,536	12.0%	△734													
その他	5,152	9.0%	6,370	11.7%	+1,218													
資産合計	56,958	100.0%	54,666	100.0%	△2,291													
流動負債	11,707	20.6%	7,271	13.3%	△4,436	◆流動負債 仕入債務の減少 未払法人税等の減少												
仕入債務	5,344	9.4%	4,478	8.2%	△866													
その他	6,362	11.2%	2,792	5.1%	△3,570													
固定負債	1,453	2.6%	1,615	3.0%	+162													
負債合計	13,160	23.1%	8,887	16.3%	△4,273													
純資産合計	43,797	76.9%	45,779	83.7%	+1,982													

決算ハイライト⑤ キャッシュ・フロー計算書



(単位：百万円)

	平成24年3月期	平成25年3月期	金額増減	平成25年3月期の内訳
営業活動による キャッシュ・フロー	10,591	2,554	△8,036	増加要因：税引前当期純利益 5,458百万円 減価償却費 2,138百万円 売上債権の減少 1,830百万円 減少要因：法人税等の支払い 5,128百万円 仕入債務の減少 770百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,406	△2,679	△1,272	増加要因：有価証券の償還 1,485百万円 減少要因：投資有価証券の取得 1,911百万円 有形固定資産の取得 1,721百万円
フリー キャッシュ・フロー	9,184	△124	△9,309	主な要因：営業活動によるキャッシュ・フローの減少
財務活動による キャッシュ・フロー	△1,119	△1,183	△64	減少要因：配当の支払い 1,183百万円
現金及び現金同等物の 増減額	8,065	△1,308	△9,374	
現金及び現金同等物の 期首残高	20,674	28,740	+8,065	自己資本比率 前期 76.9% 当期 83.7%
現金及び現金同等物の 期末残高	28,740	27,431	△1,308	



決算ハイライト⑥ 通期業績修正について



(単位：百万円)

	平成24年5月11日 発表		平成25年1月30日 発表		実績		備考
パチンコ遊技機	151,000台		141,000台		142,400台		◆販売計画台数の修正 「CR龍玉八犬伝」の販売低調
パチスロ遊技機	6,000台		3,000台		3,500台		
売上高	49,200	100.0%	46,000	100.0%	46,991	100.0%	◆売上高、各利益を減額修正
営業利益	7,600	15.4%	6,000	13.0%	6,267	13.3%	
経常利益	7,600	15.4%	6,000	13.0%	6,317	13.4%	
当期純利益	4,600	9.3%	2,800	6.1%	3,123	6.6%	
1株当たり 当期純利益	18,477円	—	11,247円	—	12,546円	—	

2. 当社の取り組みと今後の課題

平成25年3月期 各課題の達成状況



課題①	課題②	課題③
<p style="text-align: center;">稼働力の要素を追求</p>	<p style="text-align: center;">新たな流行を創り出す ヒット機種の実現</p>	<p style="text-align: center;">販売計画の着実な達成</p>
達成状況	達成状況	達成状況
<ul style="list-style-type: none"> ■ 著名音楽プロデューサー監修による演出の作り込み ■ 同一モチーフでのパチンコ・パチスロ同時発売 ■ 稼働面で課題が残る 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 『オーメン』の市場投入 ■ ホラージャンルを充実させ手応えをつかむ 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 第3四半期までは順調 ■ 第4四半期の投入機種は競争力不足 ■ 当初計画157,000台に対し、145,900台で着地

『ブランド力の構築』

1. 稼働本位

- 新規アイデアの発掘
- 本物志向の遊技機

2. 新たな流行を創り出すヒット機種の実現

- 新ジャンルの確立
- 独自性の追求
- 差別化商品の実現

3. 販売計画の着実な達成

- パチンコファンに魅力を提供する遊技機

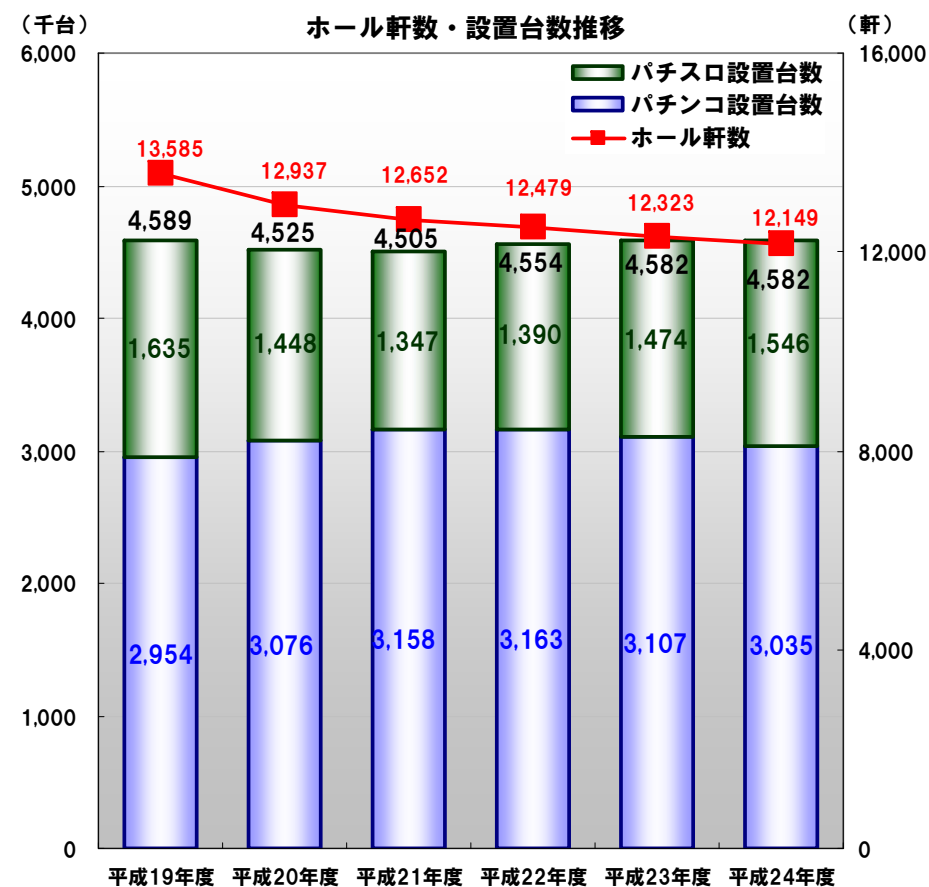
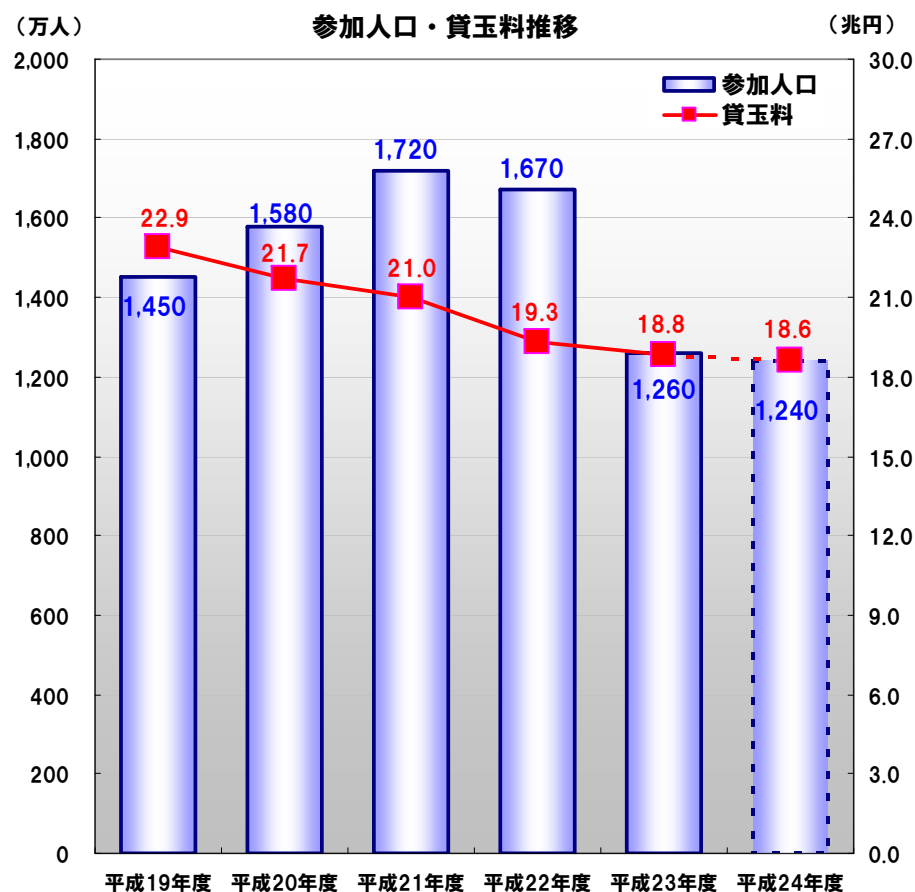
3. パチンコ・パチスロ市場の見通し

パチンコ・パチスロ市場の推移



項目	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
参加人口 (万人)	1,450	1,580	1,720	1,670	1,260	1,240 (当社予想)
貸玉料 (兆円)	22.9	21.7	21.0	19.3	18.8	18.6 (当社予想)

項目	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
ホール軒数 (軒)	13,585	12,937	12,652	12,479	12,323	12,149	
設置台数 (千台)	パチンコ	2,954	3,076	3,158	3,163	3,107	3,035
	パチスロ	1,635	1,448	1,347	1,390	1,474	1,546

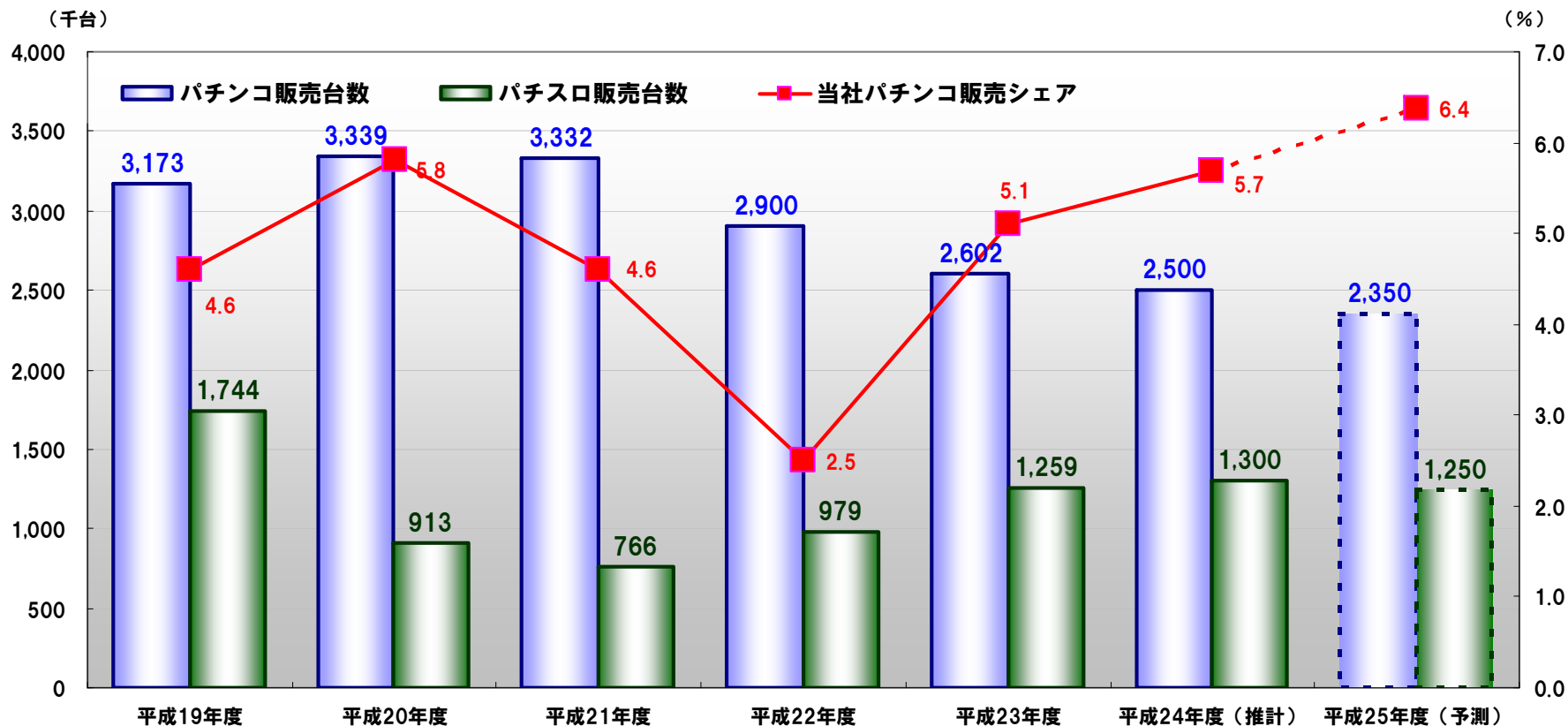


出所：警察庁（ホール軒数・設置台数）・日本生産性本部『レジャー白書』（参加人口・貸玉料）

遊技機市場の販売台数推移



遊技機の市場販売台数と当社パチンコ販売台数シェアの推移



当社パチンコ販売台数 (千台)						
平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度 (実績)	平成25年度 (計画)
146	194	156	73	135	142	150

データ出所：(株)矢野経済研究所「2012年版 パチンコ関連メーカーの動向とマーケットシェア」より平成19年度～23年度の実績値 ※平成24年度・25年度は当社推計値・予測値

4. 平成26年3月期 通期業績計画

パチンコ遊技機

発売予定新機種数 8機種 販売台数計画 150,000台

- 稼働実績のある「CRゲゲゲの鬼太郎」新シリーズを納品開始
- 「ホラージャンル＝藤商事」を位置付ける機種を市場投入

パチスロ遊技機

発売予定新機種数 3機種 販売台数計画 10,000台

- 安定的な市場投入
- ニーズにマッチした商品性の向上

平成26年3月期 通期業績計画

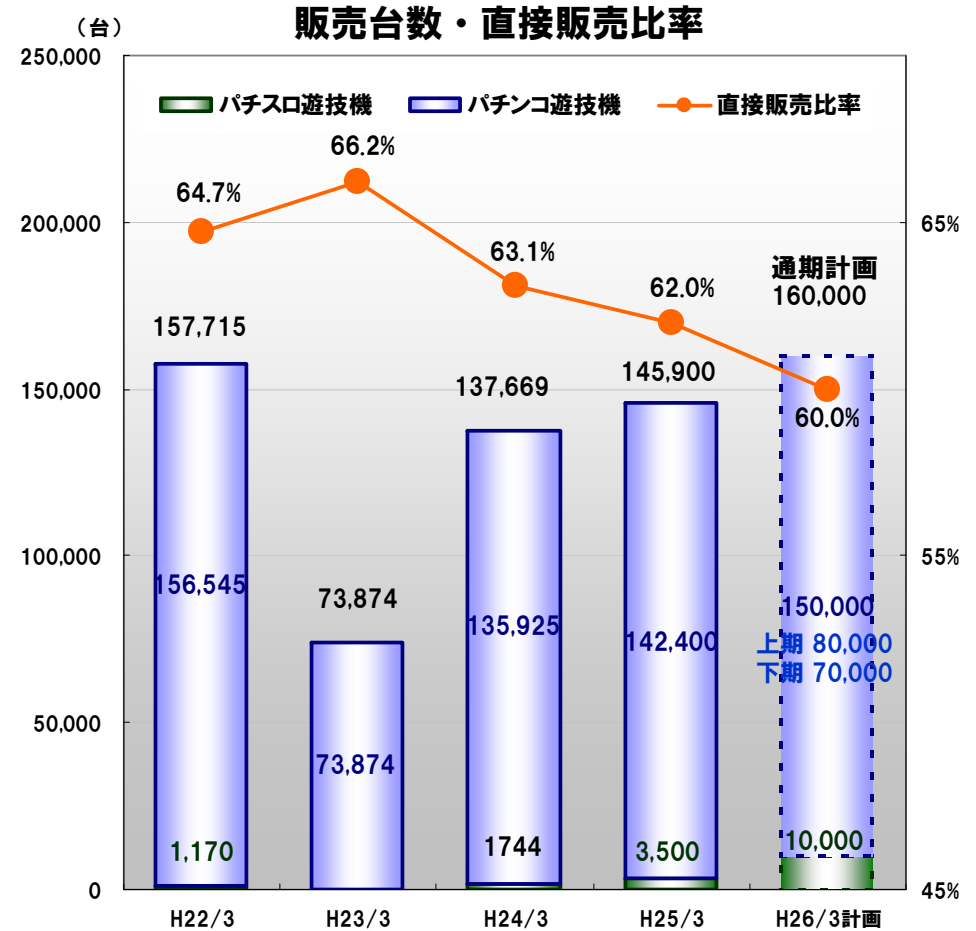
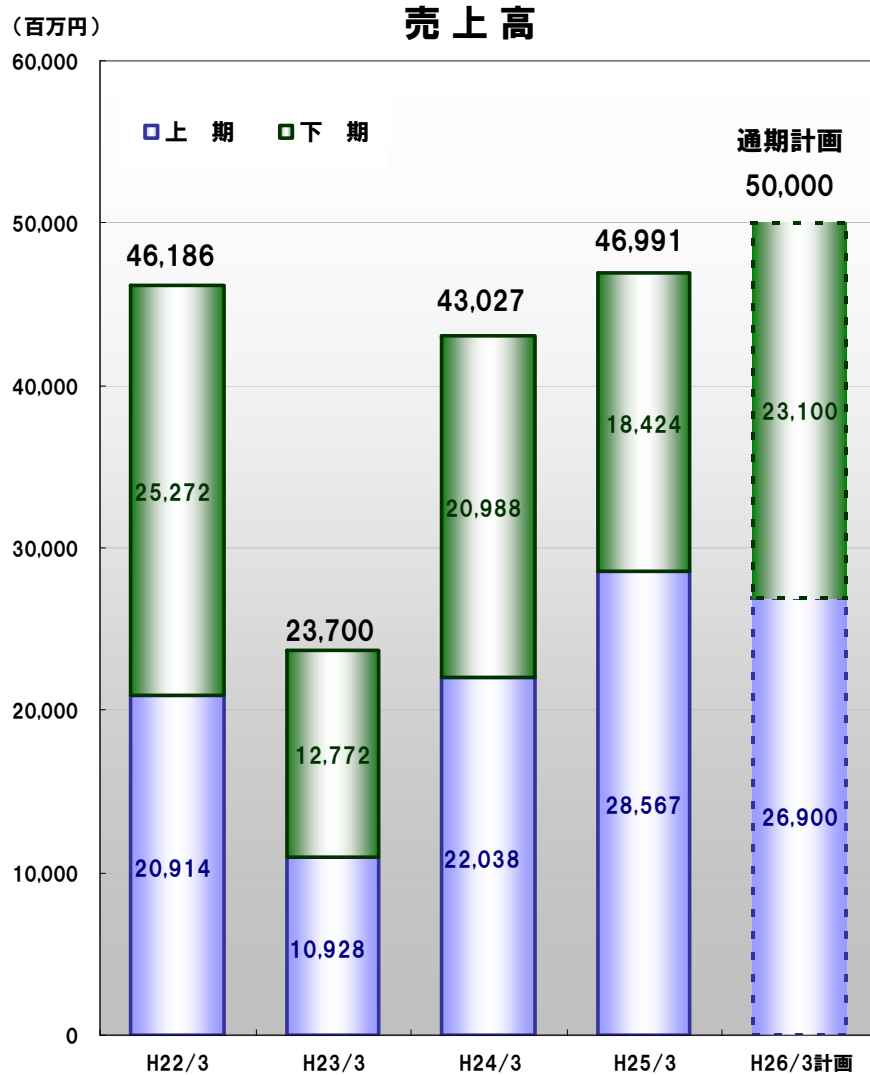


(単位：百万円、販売台数は百台未満切捨て)

項目	平成25年3月期 実績		平成26年3月期 計画		対前期比 増減
発売機種数・販売台数 (新規タイトル)	10機種	145,900台	11機種	160,000台	+14,000台
パチンコ	7機種	142,400台	8機種	150,000台	+7,500台
パチスロ	3機種	3,500台	3機種	10,000台	+6,400台
売上高	46,991	100.0%	50,000	100.0%	+3,008
営業利益	6,267	13.3%	7,000	14.0%	+732
経常利益	6,317	13.4%	7,000	14.0%	+682
当期純利益	3,123	6.6%	4,000	8.0%	+876
1株当たり当期純利益	12,546円		(*) 16,067円		+3,521円
1株当たり配当金	5,000円		(*) 5,000円		—
配当性向	39.9%		31.1%		—

(※) 平成25年5月10日に、株式の分割および単元株制度の採用について決定し、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株へ分割し、単元株式数を100株とすることとしております。上記数値は、株式の分割を考慮しない数値であります。

業績推移① 売上高・販売台数等



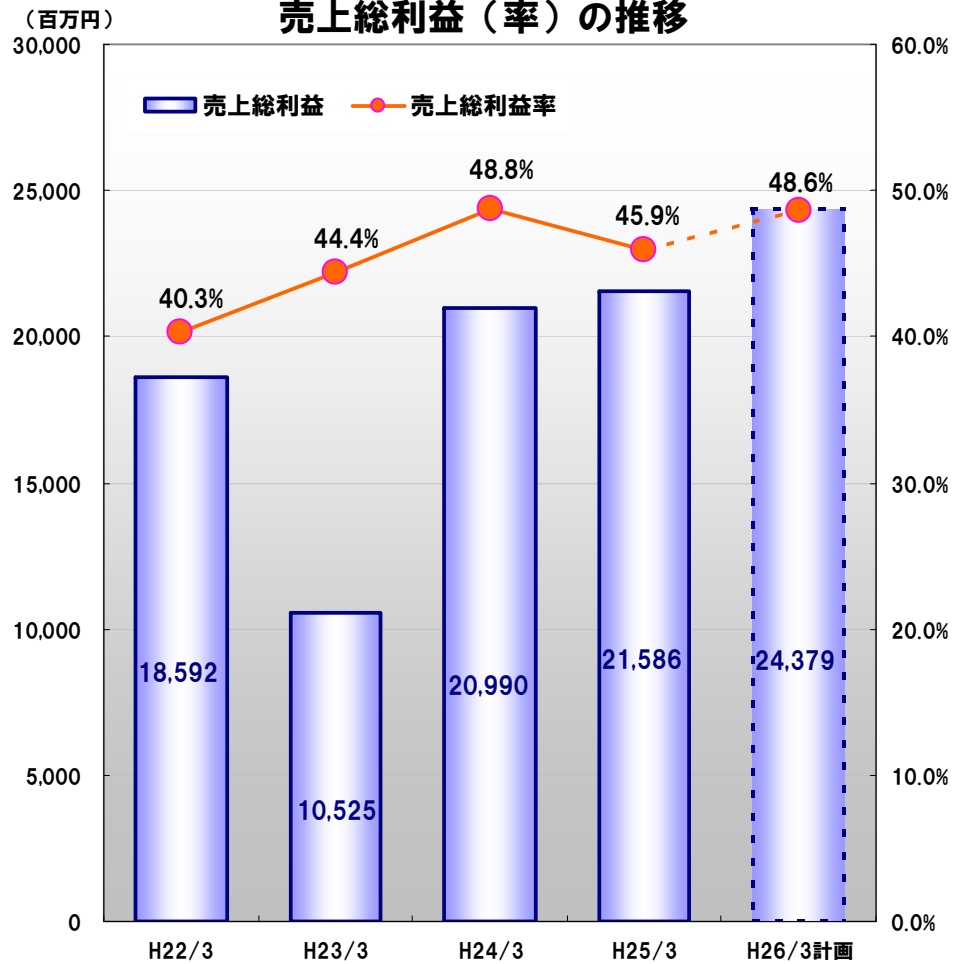
	H22/3	H23/3	H24/3	H25/3	H26/3計画
パチンコ遊技機	8	6	6	7	8
パチスロ遊技機	2	0	1	3	3
投入機種数 計	10	6	7	10	11

※投入機種数は、新規タイトル数

業績推移② 売上総利益・販管費

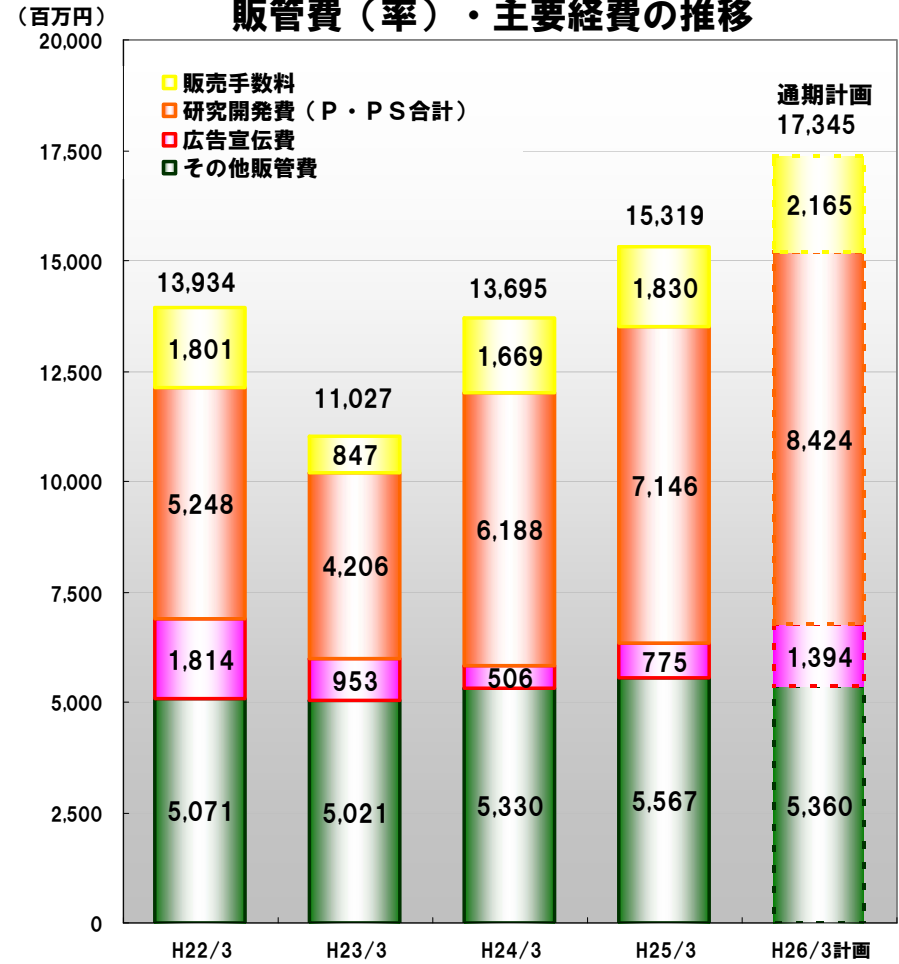


売上総利益（率）の推移



	H22/3	H23/3	H24/3	H25/3	H26/3計画
営業人員	168名	180名	173名	179名	189名
開発人員	108名	127名	142名	153名	168名
その他	102名	74名	72名	77名	78名
全社人員	378名	381名	387名	409名	435名

販管費（率）・主要経費の推移



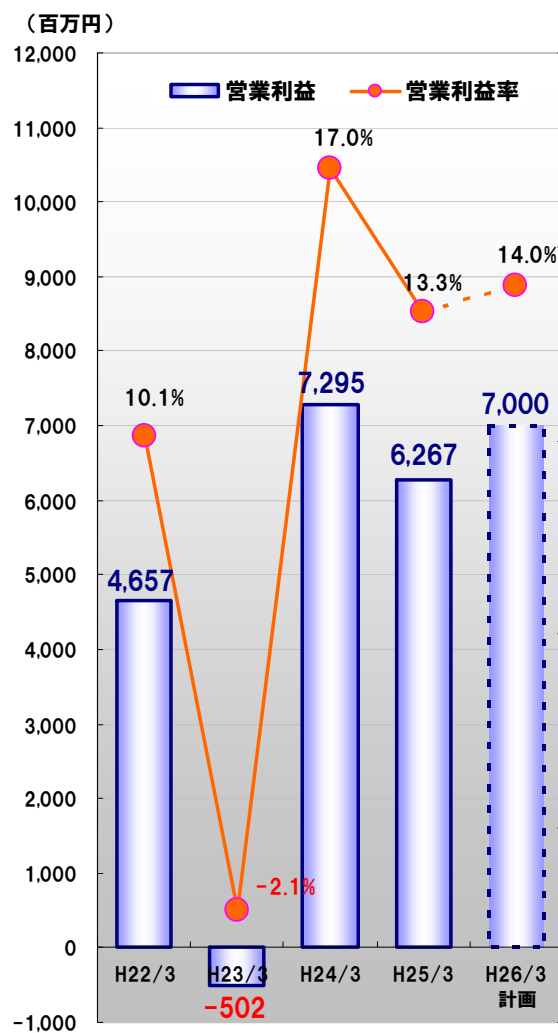
	H22/3	H23/3	H24/3	H25/3	H26/3計画
販管比率	30.1%	46.5%	31.8%	32.6%	34.6%
手数料率	3.9%	3.6%	3.9%	3.9%	4.3%
研究開発費率	11.4%	17.7%	14.4%	15.2%	16.8%
広告宣伝費率	3.9%	4.0%	1.2%	1.6%	2.8%

※各比率は、売上高に対する比率

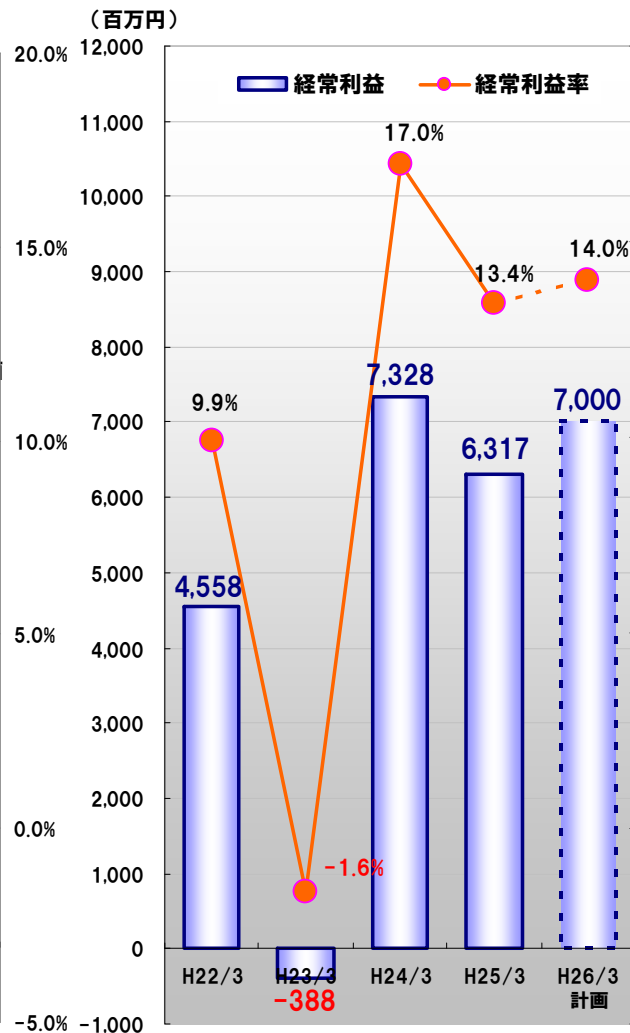
業績推移③ 営業利益・経常利益・当期純利益



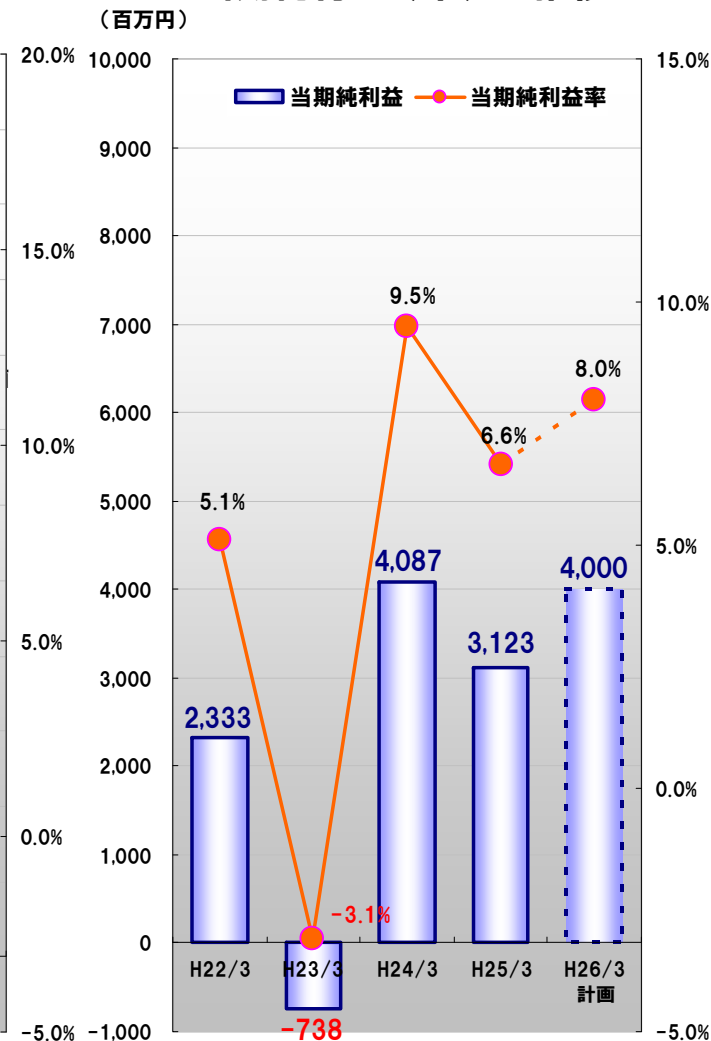
営業利益（率）の推移



経常利益（率）の推移



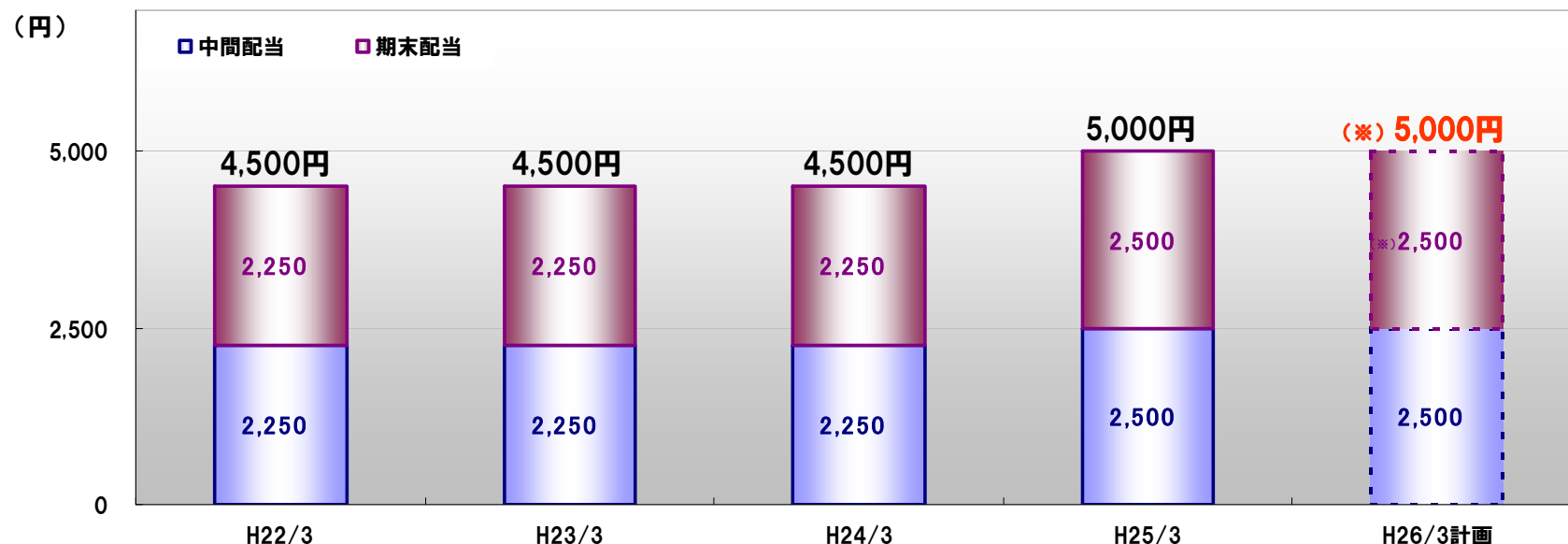
当期純利益（率）の推移



配当方針

継続した配当を基本方針とし、経営成績および配当性向等を総合的に勘案

平成26年3月期 1株当たり配当金は、通期 (※) 5,000円を予定



	H22/3	H23/3	H24/3	H25/3	H26/3計画
当期純利益 (百万円)	2,333	△738	4,087	3,123	4,000
配当性向	49.2%	—	27.4%	39.9%	31.1%
純資産配当率	2.7%	2.7%	2.6%	2.7%	—

(※) 平成25年5月10日に、株式の分割および単元株制度の採用について決定し、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株へ分割し、単元株式数を100株とすることとしております。上記数値は、株式の分割を考慮しない数値であります。

参考資料



本社外観

社名	株式会社 藤商事
設立	昭和41年10月
代表者名	代表取締役社長 松元 邦夫
資本金	32億81百万円（平成25年3月31日現在）
売上高	469億円（平成25年3月期）
従業員数	409名（平成25年3月31日現在）
事業内容	パチンコ遊技機、パチスロ遊技機の 開発・製造・販売



当社のコーポレートスローガン

<ヒト味違う発想で一步先の“オモシロさ”を目指して!>

- 「ヒト味」は「人間味」を表しており、パチンコ・パチスロに情熱を持ち続け、可能性のある限り挑戦するモノづくりに取り組む姿勢を表しております。
- このコーポレートスローガンを「ヒト味違う“オモシロ”さ!」と短縮し、企業ロゴに表示しております。
- 企業ロゴの左側には、藤の花とイニシャル（F）をモチーフに、円の集合体を形成しております。これは、人間の持つ個々の特異性が融和されることによって生まれる人と人とのふれあいの大切さを表しております。

主な沿革



- 1966年10月 じゃん球遊技機の開発、製造および貸付を目的とし、株式会社藤商事を設立
- 1973年10月 アレンジボール遊技機の製造および販売を開始
- 1989年11月 パチンコ遊技機事業に参入。パチンコ遊技機の製造および販売を開始
- 1992年 4月 アレンジボール遊技機 「アレジン」、「エキサイト」 ヒット
- 2003年 9月 パチスロ遊技機事業に参入。パチスロ遊技機の生産および販売を開始
- 2003年11月 「CRサンダーバード2」 パチスロ遊技機「サンダーバード3」 発売
- 2004年 3月 「CR暴れん坊将軍」 発売
- 2007年 2月 ジャスダック証券取引所に上場（2007年11月 J-Stock銘柄に選定）
- 2007年11月 「CR宇宙戦艦ヤマト」 発売
- 2008年 9月 「パチスロ アカギ」 発売
- 2009年12月 「CR新暴れん坊将軍 吉宗危機一髪！」 発売
- 2010年 4月 ジャスダック証券取引所と大阪証券取引所の合併に伴い、大阪証券取引所 JASDAQ市場に上場



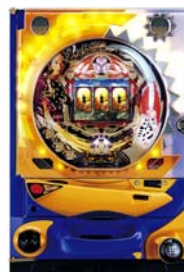
じゃん球遊技機



アレンジボール遊技機
エキサイト



パチスロ遊技機
サンダーバード3



パチンコ遊技機
CR暴れん坊将軍



パチンコ遊技機
CR宇宙戦艦ヤマト



パチスロ遊技機
パチスロアカギ



パチンコ遊技機
CR新暴れん坊将軍

地域展開の状況

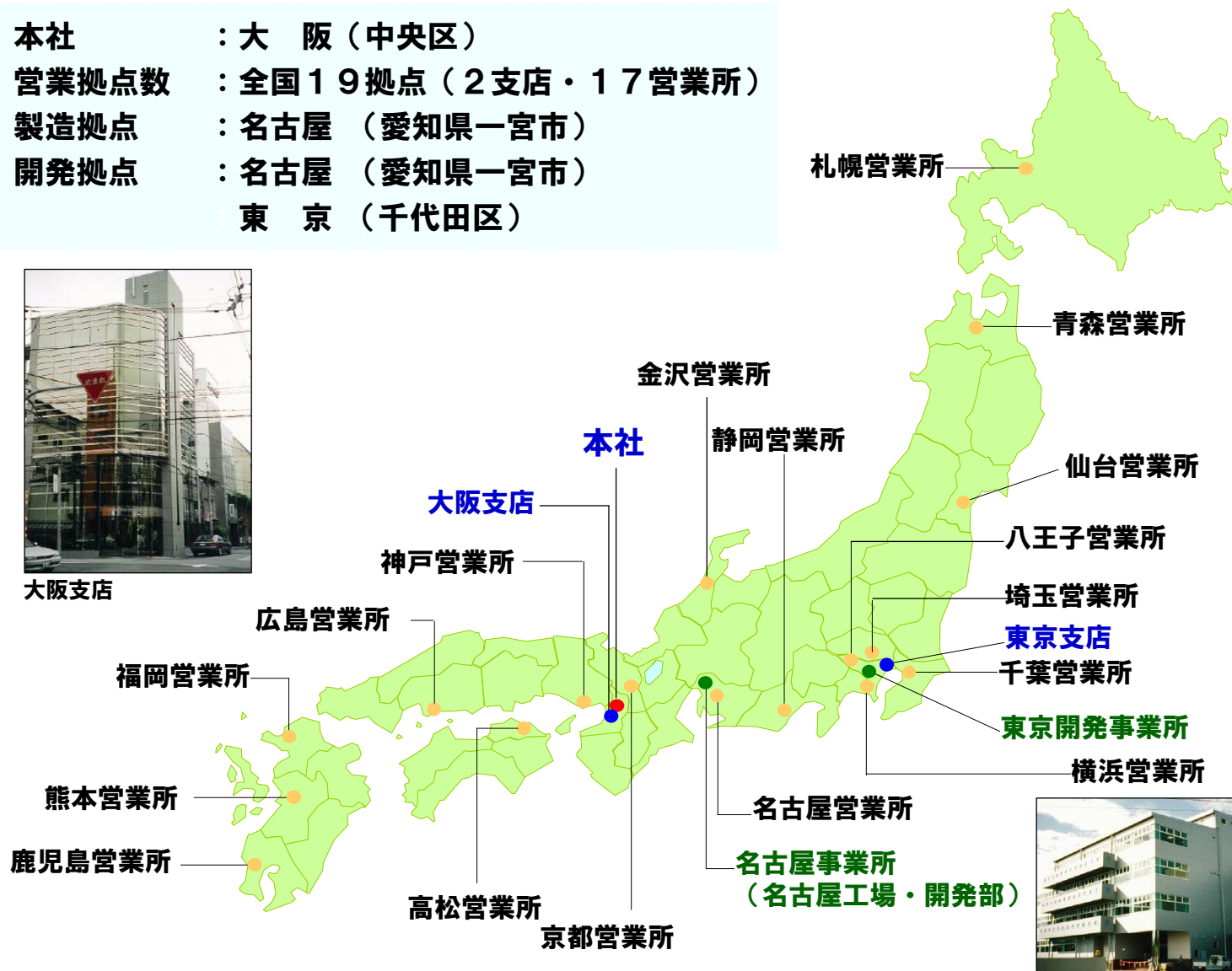
本社 : 大 阪（中央区）
営業拠点数 : 全国19拠点（2支店・17営業所）
製造拠点 : 名古屋（愛知県一宮市）
開発拠点 : 名古屋（愛知県一宮市）
東 京（千代田区）



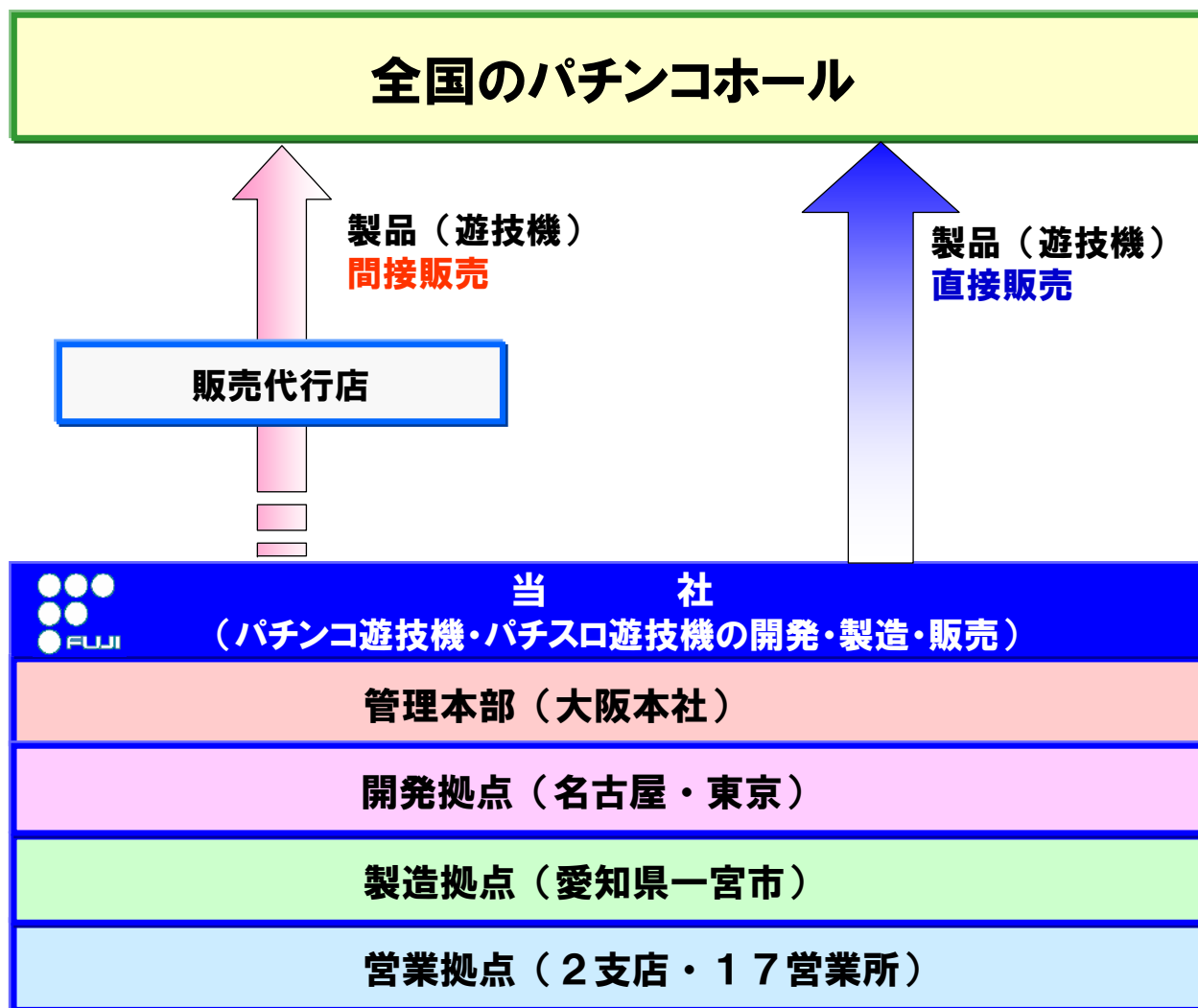
大阪支店



東京支店

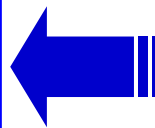


名古屋事業所



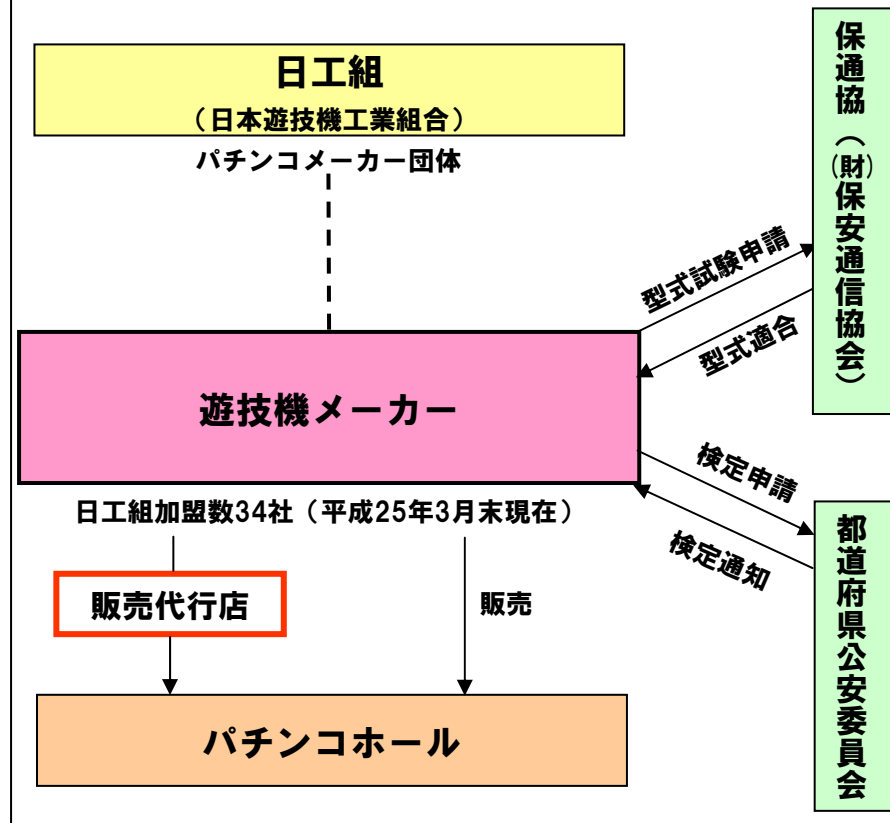
（株）J F J（非連結子会社）（株）サンタエンタテイメント（持分法非適用関連会社）

<本体販売とパネル販売>



※外枠(本体)は一度購入すれば以後の機種では、盤面(パネル)のみ入替を行うことにより、継続して使用可能。(枠が同一モデル機種の場合)枠をモデルチェンジした最初の機種は、全て枠付きでの販売となります。

<業界関係図>



■ お問い合わせ先

株式会社 藤商事 経営企画室

TEL:06-6949-0323 FAX:06-6949-3174

- 本資料は、当社の事業内容等をご説明するために、現時点で入手できる情報に基づき作成したものです。本資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害・問題等に関しては、当社は一切責任を負うものではありませんので、ご了承下さい。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、遊技機の型式試験の適合状況をはじめ、様々な要因により大きく異なる可能性があります。投資を行う際には、投資家ご自身のご判断でなさるようお願いいたします。